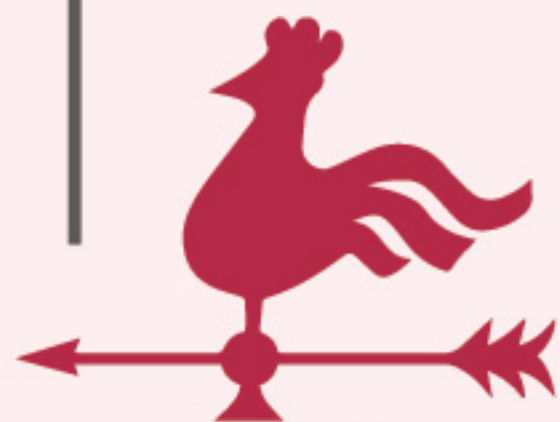




Kazamidori

かざみどり

Okamura News Letter

2018
Spring
vol.
70

シックハウスアレルギー

対応住宅

環境マネジメントシステム認証取得 ISO14001

編集・発行

株式会社オカムラホーム

Take Free

国家の理念

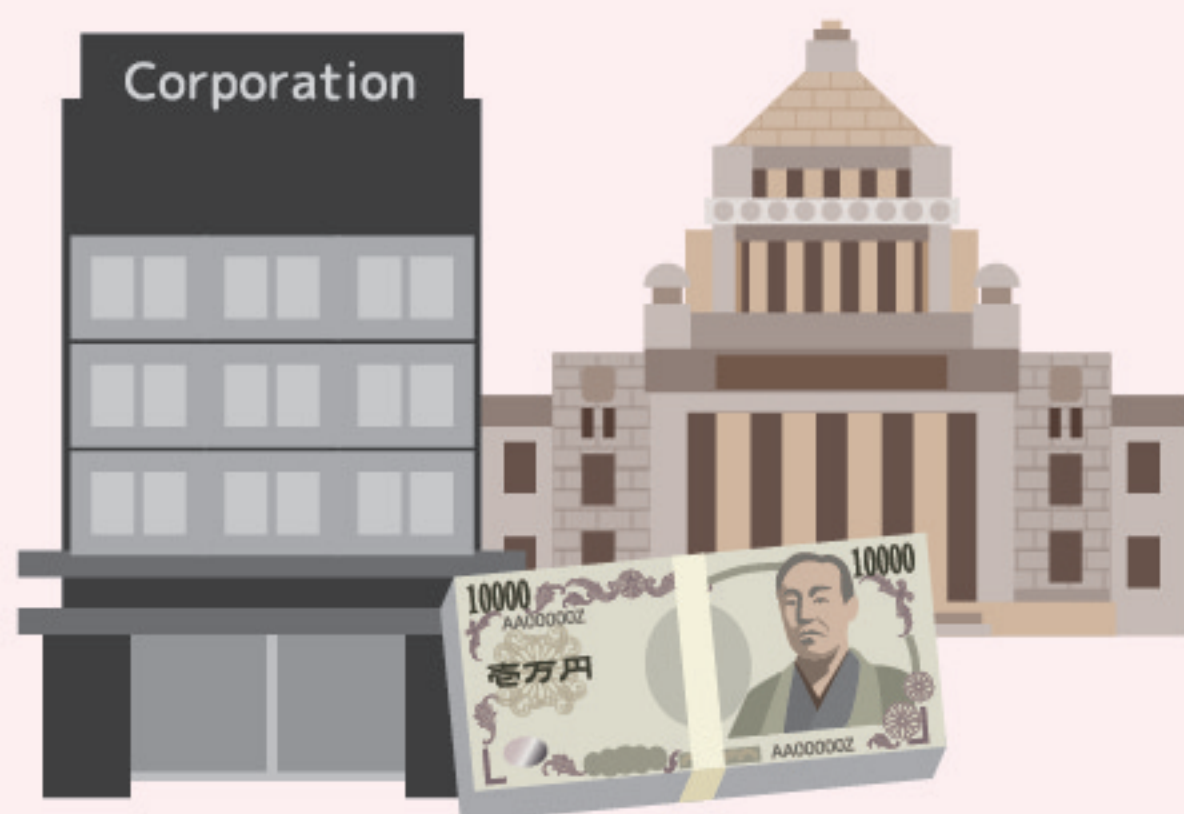
Kokka no rinren

岡村 大作

「信なくば立たず」論語の教えであるがこの言葉が今、私には重くのしかかってくる。表面的には尊重されているかの様に建前はきれいに繕われ本音は実に虚偽に満ちている。信頼がいとも簡単にないがしろにされる。森友学園の問題は今日の日本人の心に悪しき影響を残す思いがする。日本は戦国時代が徳川幕府により終焉を迎えてから以降「信頼の秩序」を大切にしてきた歴史がある。維新前夜、吉田松陰が投獄されたときの記録がある。獄中にいた罪人たちは取るに足らないようなわずかな罪により投獄されていた。松陰は彼らを不憫に思い彼らに教育を与える。獄中には罪人は居なかった。それほどまでに社会には犯罪がなかった。社会のリーダーだった武士たちは自ら身を正し、信頼を重んじ自ら戒める心を持つことを「恥の文化」と言わしめるまでに高めた。その極限の姿が切腹だ。切腹には賛否があるが人々の心に信頼を重んじる心が根付いた事は間違いない。外人観光客は町中に自動販売機があることが信じられないと言う。なぜ金品が盗まれないかと。恥の文化は今も人々の心の中に根強く残っている証だろう。日本の心は良いものが残っている。誇りを持ちたい。こんないい国民を持っていることに目を向けリーダーたちは人間力を発揮してほしい。しかし言を待つことなくリーダーたちの行動はその真逆の行為である。森友学園に関わった人々に私は聞いてみたい。あなたの真実とはなんですか。良心とはなんですか。恥とはなんですか。信頼とはなんですか。生きるとはなんですか。子供たちはあなたの素直な答えを待っていますよ。子供たちの心を育てるのは私たちの責任。彼らの信頼に答えてもらいたいと思うのです。私はもうこの辺で誤った行動を正してほしいと思う。人々の心の荒廃はリーダーたちの背中に写し出されています。

バブルは人々の心の大きな転機だった。バブル以前と以降で人々の心が大きく変わった。リーダーたちの不誠実が人々の心を荒廃に導く。その事実を歴史を振り返って伝えたいと思う。狂気の時代の引き金はたった1つの政策にあったと言っても過言では無い。

金融政策において長年守られてきた銀行融資の犯してはならない一線を超えたことだった。融資額は土地取得資金の70%を上限とするルールだ。裏を返せば30%は自己資金がなければならない、1億円の物件を取得しようとしたときに3千万円の自己資金が必要だ。国がこのルールを外し銀行に100%融資を実



行させ、1億円の土地を取得するのに自己資金は必要なくなった。誰でもが1億円、いや10億の土地でも購入できるようになった。土地価格の狂乱はこうして始まった。バブルはこんな単純な政策が失われた20年の原因である。国はこの後『トリガー』と銘打って銀行と不動産会社を狙い撃ちにする。自ら招いた過ちを覆い隠し美しい建前を堅持し銀行と不動産会社を血祭りに上げる。

森友学園の政治家は安全地帯から官僚を血祭りに上げる。繰り返される構図だ。そして多くの人を不幸にする。理念なき国家は国の進む道を誤る。

今われわれは原発においても大きな誤りをしていないだろうか。放射性廃棄物は全く処理のめどが立っていない。事故処理もしかりだ。そんな中、原発の再稼働は続いていく。そして海外への原発輸出を試みている。

世界はエネルギーシフトを実現し、太陽光発電や風力発電により原発よりもはるかに安いコストで電力生産を可能にしている。それでもなお原発にしがみついた日本の姿は理念なき哀れな姿としか言いようがない。世界から尊敬される日本の姿ではない。我々の正しい判断を選択修正する時間はまだ間に合う。

600万年前サルと人間は異なる判断をした。猿の先祖は他者を信じず人間の先祖は仲間を信じた。この判断が人間社会を作った。わずかな判断の選択により未来は大きく変わる。

われわれは英知を持った人間だ。猿とは決別したはずではないか。人間力を発揮して未来の人々に誇れる将来を作っていくなければならない。



ベトナム通信

第6回



Letter from Vietnam

オカムラサンヨープロパティコーポレーション

社長 東條 寛樹

OKAMURA SANYO PROPERTY CORPORATION

今回は、『パーティ』です。ベトナムはとにかくパーティが多い。なにか事を始める時やお祝い事など、きっかけがあるとすぐパーティ。そんな印象です。通常楽しい気分に参加するものだと思いますが、私のベトナム生活において、これもまた苦痛の一つです。その中で最も苦痛なのは毎年行われる忘年会。とにかく時間が長い！その一言に尽きます。その様子を順を追ってご紹介しましょう。

我が社が合併しているホアビングループ本体の忘年会です。毎年恒例の招待状が届き、スタートは14:00から。ホアビングループは社員1万人規模、ベトナム全国区で展開している国内最大手ゼネコンの1社です。忘年会は本社のあるホーチミンを主会場として、ハノイ、ダナン、フーコックの4つの会場を中継でつないで同時開催されます。私が参加するホーチミン会場の参加人数は約4000人。ステージの巨大スクリーンは約100mあり、会場の規模と人数の多さは圧巻です。

そしてここからが苦痛の話。

その1「なかなか始まらない」……………

時間通りに始まることはまずありません。交通事情もありますが、時間厳守の習慣がほとんどないので、時間までに全員集まることはありません。また、パーティ会場の入り口に記念撮影のための小さなステージが必ず設置され、専属カメラマンが幹部や来賓者、社員を撮影していきます。そこまではいいのですが、ベトナムの人は写真大好きな人が多いので、その後も社員が列をなして好き好きに撮影し、そのあと会場に入っていきます。「まずそれだよ！原因は！」といったところで、現在15:00、もうこの時点で1時間がムダに使われました。

その2「席が辛い」……………

苦痛に拍車をかけるのが席です。合併する外国企業パートナーという関係もあり、私は招待客としてVIP席に招かれます。当然ながら来賓や役員に近くなるので、最初の挨拶まではいいのですが、その後が辛い。席に着いた瞬間から我慢との戦いが始まります。他の来賓のように、ある程度時間を過ごしたら帰る。で済ませたいのですが、私はグループ子会社の社長なので、そうはいきません。席によっては通訳が隣に着けないことがあるので、ベトナム語で話せない私は、ステージを見続けるか、連絡がきたフリして携帯いじるか、トイレに行くか、「Yes/Year」と「OK」、「thank you」の3つの言葉で会話するか、幾つかの子供じみた行動を繰り返して乗り切るしかありません。

その3「話が長い」……………

ようやく開会です。パーティは必ずと言っていいほど、ダンスから始まります。一応プロのダンサーとのことですが、動きはバラバラ、キレも無く、ほぼ素人です。何組かのそういった可笑しいダンスが終わり、トップである会長の挨拶が始まります。10分経過…。20分経過……。う〜ん。この頃になると、通訳を通して話を聞くのも面倒になってきます。40分経過……。そろそろ締めなのか、まだま



だ続くのか、ベトナム語がわからないので予想もつきません。50分経過……。「長っがいなあ〜。」と思っているうちに会場で拍手がおき、ようやく挨拶が終わりました。ここから更に去年の業績やら来年の話が続いて、他の会場との中継でのやり取りや質疑応答など、なんだかんだ話が終わったのが18:00過ぎ。もうこの時点で終わりにしてほしい…。という気持ちになります。



その4「長いのは話だけじゃない」……………

18:30ようやく忘年会の始まりです。ステージで役員による乾杯。もちろん仕掛け紙吹雪は欠かせません。乾杯のあと、お決まりのカラオケが始まります。ベトナムはカラオケが大好きな人がとても多く、社員が順番待ちで歌いだします。曲も長いし、歌う人数は多いし、次から次へといつまでたっても終わりません。ようやく10人ぐらいが歌い終わると、社内表彰〜カラオケ〜ゲーム〜カラオケ〜景品抽選会〜カラオケ〜カラオケ…。もういい加減にしてくれ！と叫んだところで終わることはありません。そのうちステージに多くの社員が集まって大合唱。これも繰り返されます。22:30。何時間たったのか数える気にもなりません。いつもそうですが、5時間も経つとさすがに顔の筋肉も動かなくなり、笑顔すらできなくなります。



そんなこんなで、帰宅したのは0時すぎ。クタクタです。「今日なにしてたのかな…。」と不思議な感覚になります。ベトナムではどこのパーティも同じような感じです。グループの忘年会は特別ですが、それ以外のパーティでも3時間以上は当たり前。3時間なら早く終わったと思うぐらいです。長時間やっても最後まで盛り上がっているベトナムの人は「本当に元気だなあ。」と毎回感心します。こういったパーティがグループだけでも年に数十回。やはりこれだけ長時間であるからか、他の合併パートナーは参加しないことが多いのですが、そんななか唯一私は皆勤賞です。これからも頑張って我慢し続けていきたいと思います。

ではまた、次号で。

2017

15

人
の子ども達の支援を
行う事ができました！

「第1回てとてつながる
チャリティーマルシェ」では

昨年4月開催の「第1回てとてつながるチャリティーマルシェ」では、皆さまのご協力のもと122,950円の寄付が集まり、カンボジア5人、ベトナム10人の子どもたちの支援に繋がりました。
今年もより多くの子どもたちに支援の輪が広がるように、ご協力をお願い致します。



家具職人

中学1年生

Minh Thuan Nguyen

私の家族は貧乏なので、私は大学には行けません。私は、将来、素晴らしい家具を作ってお金を稼いで病気の母を助けたい。



服の仕立て士

中学1年生

Quynh Pham Thi

服の仕立て士になれるように一生懸命勉強します。私の様に障害のある人の役に立ちたい。

中学1年生

Duyen Nguyen Thi

多くの言語を学んで教会に来る子供を助けたい。

多言語習得



中学1年生

Phu Quyet Tran Nguyen

医者

母が病気の父の看病疲れで亡くなりました。私は医者になって父を助けたいです。そうすることで母が私と兄弟のもとに帰って来るような気がするのです。

医者

中学1年生

Noi Nguyen Thi

医者になって母や貧しい病気の人を助けたい。

警察官



中学1年生

Viet Hoang Nguyen Le

警察官になって人々が、平和に暮らせるようにしたい。貧しい人も無償で学校に行けるようになると良いな。

ベトナム
奨学生の10人

これからの目標

歌手



中学1年生

Luong Pham Van

歌手になりたい。歌が好きで人の事も好きだから。

医師



中学1年生

Cam Binh Vu

医師になって目の悪い父を治療したい。そうしたら、父が目が見えるようになるかもしれないから。

芸術家



中学1年生

Minh Long Dao

芸術家になって家の絵を描きたい。そこでは家族みんなが幸せに暮らして母が水辺で働く必要はなくなると良いな。

海軍



中学1年生

Bao Long Nguyen

海軍に入りたいです。なぜなら、海が好きで平和が好きだからです。

公益財団法人「民衆センター」が東南アジアの貧しい子どもたちを支援するために設立された奨学金制度です。



東南アジアの子どもたちに教育の機会を

4月7日

東南アジアには貧しいために教育を受けられない子供たちがたくさんいます。その子どもたちを支援するために設立された「ダルニー奨学金」をより多くの方に知ってもらい支援の輪を広めるために、ハンドメイド作家さん64店舗が集まる「第2回てとてつながるチャリティーマルシェ」を開催致します。

※荒天の場合、ヴィンテージ木こちスタジオでのワークショップのみ開催となります

新川を挟んで八千代運動公園の向かい側 / 東葉高速鉄道「村上」駅より徒歩10分

10:00~15:00

陶板浴アースメイト駐車場

近隣の駐車場を御利用ください



住所:八千代市村上南 2-16-25

Shop:アースメイト駐車場

Workshop:ヴィンテージ木こちスタジオ

詳細は、てとてつながるチャリティーマルシェfacebook オカムラホームHPにてご確認ください。



オカムラホームと考える、これからの“豊かな暮らし”とは？

私たちオカムラホームは、「あなたといっしょに、夢の一步先へ」をスローガンに、分譲住宅や注文住宅など、数々の家づくりを手がけてきました。家というのは、人が長い時間をそこで過ごし、暮らしを営むための大きな器だと思います。だからこそより快適に、もっと住みやすく、そして美しい家づくりを追い求めてきました。その過程で、私たちは家づくりの“大先輩の作品”である古民家と出会ったのです。

古民家には、昔から受け継がれてきた家づくりの技法や、時を経たものが醸し出す深い味わいに加えて、人々が暮らしてきた時間と、そこで紡がれてきた豊かな暮らしの“気配”のようなものがあります。それを古くなったからといって壊し、なくしてしまうのは、なんともったいないことでしょう。そこで生まれたのが、古民家を再生し、今の暮らしに活かすというアイデア。私たちが船橋市前原西で手がけた古民家住宅再生モデルハウス「輪家」では、古民家ならではの味わいと現代の快適性を融合させた住まいをご覧いただくことができます。

さらに、古民家から昔の人々の暮らしの豊かさを感じた私たちは、暮らしの器である家づくりから一歩中に踏み込み、今と未来の“豊か

な暮らし”そのものについて考える取り組みをはじめることになりました。現代では便利ながあたり前になり、指先ひとつで様々なものを買うことができます。しかし、今でも手間や時間をかけることを楽しんだり、自然と関わり自然を活かすことで得られる豊かさや幸せがあるはず。そうした“暮らし方”を先人から学んだり、体験したり、楽しむことのできる場所をみなさんといっしょにつくりたい—その思いから私たちは、佐倉市において「里山プロジェクト 風見鶏の里」を計画しました。

古民家住宅再生モデルハウス「輪家 RINKA」

人と自然をつなぐ「SATOYAMA暮らしカル」

里山とは、人の手の入った森や林、または人里のそばにある山のことを指し、人々が自然や風土と共生しながら暮らしを育んできた場所ともいえます。佐倉市にある古民家を舞台にした「里山プロジェクト 風見鶏の里」では、現在古民家の改修を進めながら、オカムラホームによる未来の里山づくりに挑戦しています。さらに、かつて里山に息づいていた“暮らし方”を学び、体験できるさまざまなイベント「SATOYAMA暮らしカル」も計画。イベントのテーマは、“暮らし方”の基本となる「衣・食・住」に暮らしに彩りを添える「楽」を加えたものにしたいと考えています。

そしてこの度、古民家改修が完成する前のプレイベントとして、**5月26日(土)に「SATOYAMA暮らしカル Vol.1:田植え体験／床張り体験／竹細工」の開催が決定!** イベントに参加できるのは「オカムラホーム友の会」会員様限定のため、入会手続きをお済ませの上、ご家族みなさんで奮ってご参加ください。

衣 染物、草履、籠などの
つくり方や体験など

食 米や野菜の農業体験や
味噌づくり、流しソーメン、
BBQなど

住 古民家再生の大工体験、
ツリーハウス、表札づくりなど

楽 ホタル観賞、
五右衛門風呂体験、
竹とんぼづくりなど

世代をつなぎ地域コミュニティを育む場を目指して

家から暮らし方へとお話を進めてきました
が、次に暮らしの主演である“人”に注目した
と思います。人と人のつながりが希薄になっ
たと言われる昨今。昔ながらの地域コミュニ
ティから学ぶことも多いのではないのでしょうか。

落ち着いた古民家の雰囲気や癒されなが
ら、シニア世代から子や孫へ、昔の暮らしを話

してみる。「SATOYAMA暮らしカル」に集
い、世代を超えた交流を楽しむ。地域の人
同士が触れ合い絆を深めれば、地域のこ
がもっと好きになる。そんな好循環が生まれ
ることを願いつつ、「里山プロジェクト 風見
鶏の里」が始動します!



■ SATOYAMA暮らしカル Vol.1



田植え体験

床張り体験

日時 **5月26日(土)** 10:00~15:00

定員になり次第、終了となりますので、
ご予約はお早めどうぞ!

内容
田植え体験 | 床張り体験 | 竹細工

募集人員
三つのイベント全体で15家族
ご予約期限: 4/29(日・祝) 友の会入会必須
※予約時に入会できます。

予約方法
オカムラホームのHPよりご予約
<https://www.okamura-home.co.jp/event/satoyama/180526>



ご予約された方には、5月に入ってから
順次、集合場所などの詳細について
のご案内状を発送します。



お車でお越しのお客様へ
吉見 204 とご入力ください

第12回
広報委員会が
行く!!

bayfmスタジオ訪問 その②

前号に続いてベイエフエムさんをご紹介します。
番組の枠組全体や、一日の流れなど放送できる環境を作るのは、ベイエフエムの編成局です。例えば月曜から木曜までの9:00～11:53分までは「miracle!! (DJ: ANNA)」, その中でCMの流れる時間帯や長さ、何時に交通情報を入れるといったようなフォーマットを作ります。その上で、各番組の内容は、担当ディレクターや、構成作家などの現場スタッフが決めます。パーソナリティはもちろん、制作現場には、ほかにもアシスタントディレクターや、ミキサー（音声技術者）などの役割があります。時には兼務もあり、収録番組などは少人数体制で制作したりもしています。番組の編成は曜日ごとに色々決められ、放送前にその日の番組の宣伝が流れているのも、前の週にちゃんと収録しているからです。番組は事前に準備している内容と当日のリスナーから届いたメールやFAXなど、生放送ならではのリアルタイムに出てくる内容の二つで構成されています。番組内で読まれるリスナーからのメールを選ぶのは、主に構成作家の役割。放送全体の舵を取るディレクターやほかの現場スタッフとのチームワーク、さらに、読み手であるパーソナリティの臨機応変な力も重要です。番組を収録しているスタジオ内は外からの音は何にも聞こえません。放送している音楽や自分の声が聞こえてくるのは付けているヘッドホンからです。パーソナリティの手元には「カフ」という機材が有り、レバーを上げたり下げたりして調整します。例えば「こちらからキュー（合図）を出すから音楽を流してね!」といった具合にしゃべっている方がキューを出すこともあるそうです。



慣れていないパーソナリティだったりすると、隣の副調整室にいるミキサーの方で調整することもあります。また、名前や原稿の読み間違い等あった時は、パーソナリティだけに聞こえるボタンを押しながら、訂正の指示が出されます。そのため、ディレクターは常に原稿が正確に読まれているかを確認しています。地震のニュースなど緊急時の情報発信は、ラジオの特性として大事なことです。大きな揺れを感じた際に使用する緊急用原稿は、各スタジオに常備されています。SNS等で常に様々な情報が飛び交う昨今、テレビのように広範囲に向けた情報発信とは違い、ラジオには、エリア内のリスナーに向けたきめ細やかな正しい情報を発信することが重要な役割となります。5月3日から5日は幕張メッセでフリーマーケットの開催などこれからも地域に密着し、ラジオならではの魅力を伝えてくれるベイエフエムさん。応援しています!

オカムラホームがベイエフエムさんの～Surf in MUSIC～に協賛します!

5月19日(土) 14:00～18:30 いすみ市太東ビーチパークで

音楽でサーフィン応援するプロジェクト～Surf in MUSIC～@Surf Town Festa 2018では、家族連れで楽しめるイベントを開催予定! 会場内のオカムラホームブースでは親子で楽しめるイベントを予定しています。詳しくは5月1日以降にHPで発表します!

第12回 2018.04.29 SUN / HOLIDAY
八千代ゆりのき台つつじ祭り

オカムラホームでは、今年も大好評の大工教室を開催致します。

「八千代ゆりのき台つつじ祭り」は回を重ねるごとに充実し、来場者も35,000人を超え、今や八千代市を代表する大きな祭りとなりました。昭和62年5月23日、八千代市は緑の都市宣言を行いました。その宣言の下、地域の自治会・企業・商店と協働し、地球温暖化の防止、自然環境の保持、育成等の啓発・啓蒙事業を行い、失われつつある故郷の緑や身近な緑をはぐくみ、人間が住むにふさわしい街づくりを行う事、合わせて地域の活性化を図るイベントを通じて、八千代市の樹木「つつじ」の名所として観光客の誘致を図る事を目的に「つつじ祭り」が開催されるようになりました。

参加費無料 大工教室参加概要 [参加申込みについて]

- 開催日…平成30年4月29日(日・祝)
- 開催時間…10:00～15:00
- 開催場所…ゆりのき通り商店街(地図参照)
- 募集人員…各時間8組(限定48組)1家族1セットまで
※数に限りがございます。予めご了承ください。

- お申込資格…オカムラホーム友の会会員
- 当日入会も可能 イベントブースにて当日入会受付いたします。
- 入会済みの方は当日会員証をお持ちください。

棚付きミニ黑板 大工教室開催時間 受付10:00～(当日オカムラホームイベント受付までお越し下さい。)

①10:30～11:00 ②11:10～11:40 ③11:50～12:20 ④13:10～13:40 ⑤13:50～14:20 ⑥14:30～15:00



オカムラホームブースでは、他にも様々なイベントを行います。

1合升の多肉植物植え、ジェフキックターゲット、モザイクタイルのフォトフレーム等(イベント内容は変更になる場合があります)

GW最初の思い出に是非、ご家族の皆様でお越しください。社員一同、ご来場をお待ちしております。

▶大工教室に関するお問合せ…株式会社オカムラホーム ☎: 047-409-0983(担当: 藤野・佐野)



昨年の大工教室の様子



今年は、棚付きミニ黑板!



第7回

友の会 協賛店 紹介コーナー

こちらのコーナーでは、オカムラホーム「友の会」の趣旨をご理解頂き、地域に密着して事業を行いながら、活性化を図り地元の方々に親しまれている店舗や事業者を募り、無料でご紹介させて頂いております。

さわ田茶家 懐石料理・手打蕎麦

八千代市萱田町に、誰もが目を惹く古民家「さわ田茶家」があります。

一步暖簾をくぐると、玄関の打ち水がお出迎え。古き良き時代の面影を肌で感じる事が出来ます。

戦後初代内閣総理大臣「東久邇宮稔彦」の別邸を譲り受け、住居として使用していた所を改築し「さわ田茶家」を開業しました。内装は住居として使用していた時の面影を残しつつ、落ち着いた雰囲気。天井の梁、漆喰の土壁、錦鯉が泳ぐ庭園など。食事を楽しむのはもちろんですが、おもてなしを目で見て楽しむ事が出来ます。

手打ち蕎麦にこだわりがあり、毎朝早朝に社長自ら蕎麦打ちをしています。その日の天候、気温により配合を変えその日の一番をお客様へご提供しています。八千代市で蕎麦を栽培しており、毎年12月～翌年の2月末まで八千代市の蕎麦を堪能する事が出来ます。蕎麦の風味豊かで、のどごしが抜群です。

昼の落ち着いた雰囲気です。食事を楽しむ事も出来ますが、年に4回ぐらい夜に歌謡ショーなどイベントも



催しています。地酒も豊富に取り揃えてありますので、昼とは全く違った雰囲気を楽しむ事が出来ます。

古民家の落ち着いた雰囲気と、お出迎えしてくれる従業員さんの温かいおもてなしや美味しいお食事、日々の疲れた心を癒してくれる「さわ田茶家」さんです。

【特典】

お食事に付ワンドリンクをサービス

【お店情報】

- 住所…千葉県八千代市萱田町595 ● 営業時間…11:00～22:00 ● 定休日…月曜日[祝祭日の場合火曜日]
- TEL…047-486-3311 ● FAX…047-486-3378 ● 駐車場:30台[ファミリー層からお入りください] ● <http://sawada-chaya.jp/>

婚活生活(船橋店) ～結婚相談所～



千葉県船橋市の「婚活生活」は、代表取締役の小林勝徳さんが自身の結婚をきっかけに16年前に婚活業界に入り、5年前に起業した地域密着型の結婚相談所です。

結婚できない理由は「出会いがない」が第1位です。イベントに参加してカップルになりたい方は婚活イベントに参加しましょう!

鎌ヶ谷スタジアムにて、5/20(日)と6/16(土)に北海道日本ハムファイターズとのコラボで行うスタジアム婚活「スタ婚」が開催されます。

婚活イベントでカップルになれてもおつき合いが長く続かない方。

【特典】

結婚相談所登録料30,000円を無料・婚活イベント50%off

【お店情報】

- 住所…結婚相談所: 千葉県船橋市本町3丁目36番28号
ホームスト船橋ビル5F(船橋駅南口より徒歩5分)
- 営業時間…11:00～21:00 ● 定休日…火曜日
- TEL…047-411-1444
- <http://www.mi-kklife.com/>



船橋店 / 店長



1～2年以内に本気で結婚したい方は、婚活イベントよりも「お見合い」がオススメです。

お見合いといっても昔ながらの堅苦しいものではなく、ホテルのカフェで1時間程お茶してフィーリングを確かめ合うスタイルとなっておりますのでご安心ください。

ほとんどの結婚相談所では<条件が良い男女>ばかりに沢山の出会いがある為に<普通に結婚を希望している男女>がほとんど会えないサービス内容となっておりますが、婚活生活では1対1でお見合いできる人を紹介する「お見合い保証コース」を選ぶ会員様が増えております。

「無料体験会」では担当アドバイザーが、<カウンセリング→システム料金説明→プロフィール写真の閲覧>を行います。登録後は<お見合い必勝法・交際中のお悩み相談・プロポーズプランのお手伝い>等をご成婚まで一緒にサポートさせて頂いております。本気で結婚をお考えなら、婚活生活へ。アットホームな雰囲気の中で、真剣に楽しく婚活ができる結婚相談所です。



店内には今まで結ばれたカップルの写真が!

絵手紙ギャラリー

Picture letter gallery.

『祝い膳』

文・絵 瀧下むつ子
書 瀧下白峰

春はひと雨ずつ近づいてくる
冷たいみぞれ混じりの雨もあれば
やわらかな芽吹きの日もある
この季節、三寒四温というけれど
まさに春の訪れは行きつ戻りつ
そんな日々の繰り返しのなかで
草花の小さな芽は土の中から
ひょっこりと顔を出す

桃の花の蕾が膨らみを増し
その枝々にピンクの花が彩る
風に運ばれてくる卒業生の歌声で
固い蕾の桜の花も目を覚ます

桃の花が開く頃
桜の花が門出を祝う頃
漆塗りの祝い膳は忙しくなる

雛祭り、卒園、卒業
入学、入社、そのどれも
家族の笑顔が揃い、絆は強くなる
節目、節目を大切に思う気持ち
祝いの膳に込められた心を
母の愛だつたと、初めて気付いた

母の愛だつたと、初めて気付いた

3月13日～5月6日

春の草花たちと、端午の節句を祝う
絵手紙原画展

季節は春の装いになり、花壇の花たちはいきいきと
一斉に輝き始めます。館内の作品達も色とりどりの
花が咲き揃います。
そして元気なコイノボリが泳ぐ五月の空へと進みます。

5月8日～6月24日

新緑輝く木々の花達、柔らかな6月の
風を追いかけて絵手紙原画展

空の色も、風もみんな柔らかいです。心の中に優しい
風を吹き込むような、作品が並びます。
花壇の花を眺めながら美味しいコーヒーをどうぞ



今年も、吊るし雛祭りが開催されました!



定休日
毎週月曜日
最終月末は月・火休み
住所
八千代市村上南2-16-25
電話
047-487-6265
mail
info@yachiyo-etegami.jp



こんにちは

子どもネット八千代

ここには子どもの笑顔があふれる親子の時間や居場所があります。



0・1・2歳児親子の居場所 ぴよんぴよんクラブ2018

ワークショップ

コンサート

12回

2回

5月9日(水)～1月23日(水)
10時半～13時

8月26日(日)11時
10月28日(日)14時

八千代市ふれあいプラザ

八千代台文化センター

参加費 16,000円



親子で遊ぼう こどもまつり2018

勝田台小学校

人間天ぷら
こども青空市



参加費(ひとり):300円

4月22日(日)13時～16時

オペラシアター こんにやく座



オペラ「銀の口バ」

6月3日(日)18時開演
八千代市市民会館大ホール

料金 3,000円 未就園時入場不可

子どもネット八千代は会員制です。

【入会金】500円 / 【保険】100円/年
【月会費】1,000円(3歳まで無料)

※子どものみの入会はできません。

子どもネット八千代の
情報はこちらから

お申込み
問い合わせ

特定非営利活動法人 子どもネット八千代 ☎:047-486-4699 FAX:047-486-4899
〒276-0020 八千代市勝田台北1-5-11 月曜～金曜(AM10:00～16:00) ✉:y-konet@jcom.home.ne.jp

次世代を築くのは子どもたち、私たち社会の宝です。オカムラホームは子どもネット八千代に期待します。

NPO法人 ふなばし演劇鑑賞会です。

『芝居は1人で観たらただの趣味だけど、誰かと語ることでやがて文化になる』
— 一緒に芝居を楽しみましょう! —

第178回例会



上演日程: 5月15日(火)～18日(金)

劇団文化座

「三婆」

「三婆」が帰ってきた!有古佐和子原作、
小幡欣司脚色による「三婆」は初演以来
繰り返し上演されてきました。その「三婆」がいよいよ

満を持して新キャスト・新演出で全国に発進します。
老いること、生きていくこと、人と人との繋がりを、笑いと
涙の中で考える人間喜劇の傑作です。



佐々木愛さん

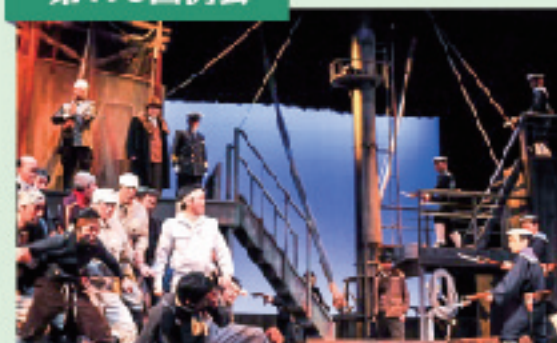
上演日程: 7月17日(火)～20日(金)

東京芸術座

「蟹工船」

小林多喜二原作「蟹工船」は、「暗い、重い」と
思われていますが、観た後に、勇気が湧いた、元気が
出た、心が優しくなったなど、未来に向かって生きていく
為に心に栄養を注いでくれる明るい芝居です。
40名のキャストが出る大型作品です。

第179回例会



NPO法人ふなばし演劇鑑賞会です。2018年もワクワクする作品が勢揃いします。設立から29年、会費を持ち寄り会員の手で運営して、現在
会員約3,300名の会です。年6本の作品を例会に迎えて、取り組み、昼夜4ステージの芝居を楽しんでいます。



いつでもどなたでも入会できます。*3人以上でサークルを作って入会してください。既存のサークルに入ることもできます。
*入会金(2000円)月会費(2000円)で年6回素晴らしい舞台と出会えます。*この例会だけ観たいという入場券はありません。

特定非営利活動法人 ふなばし演劇鑑賞会 TEL:047-402-6488 FAX:047-402-6489
〒273-0011 船橋市湊町2-1-8幸福ビル3階(月～金…11:00～18:00) <http://funaen.com/>

